

協会のうごき

平成12年1月～12月

1. 6	発注機関に対して年賀賀詞と測量設計の要望 県知事、県議会をはじめ県下各発注機関に対し、会長他理事、監事が参加して行われた。		会議員より国・県の状況について説明、報告があり協会側よりの意見要望が開陳された。特に前回より協議されてきた「定款の変更」については1月4日付で認可されたので、今後役員選任規程(案)及び委員会規程(案)について検討していくことが協議された。
1. 11	全測連北陸地区協議会が近畿地方建設局(福井工事事務所)に要望書を提出し、要望した。 全測連北陸地区協議会の、山田会長他関係者が近畿地方建設局(福井工事事務所)に対し要望した。	1. 25	第41回友好協議会連絡会が開かれる 第41回友好協議会の連絡会が開かれ、各団体の連絡事項及び情報交換そのほか当面の諸問題について協議された。
1. 14	「測量成果2000」導入に関する説明会が開かれる 新しい測地基準点の成果「測地成果2000」の導入に伴い、座標値を新しい数値に変更が必要になり、この移行が円滑に行われるため地方公共団体及び測量作業機関を対象に説明会が開かれた。	2. 2	加入団体事務局長会議が開かれる 県建設産業団体連合会主催の加入団体事務局長会議が開催され、当面の課題について協議が行われた。 「建設CALS／ミレニアム」が開かれる 東京都において「建設CALS／ECの標準化について」の基調講演のほか、「情報化政策と電子政府の実現への取り組み」「データ標準化の最新動向」等の講演が行われた。
1. 19	平成11年度全国総合技能展が開かれる 労働省、雇用・能力開発機構の主催による全国総合技能展が東京技能会館において実習作品を一堂に展示される他ものづくり伝統工芸技能者による実演も行われた。	2. 3	職業能力開発協会関係職種組合事務局長会議が開かれる 職種組合事務局長会議が開かれ、職業能力開発及び職業能力検定に関する諸問題について協議が行われた。
1. 19	全国会長会議並びに新年賀詞交換会が開かれる 全測連の主催による全国会長会議が開かれ独占禁止法遵守問題について、また公益法人問題については全測連定款変更、外部理事の問題について協議が行われ、終了後賀詞交換会が行われた。	2. 4	総務委員会が開かれる 県の指導監督のもと定款の変更を行い知事の認可を得て1月4日付で施行となつたが役員の選任規程(案)および委員会規程の一部改正(案)特に幹事会設置の規程(案)について協議が行われた。また平成11年度の親睦ボーリング大会については例年のとおり県内3地区に分けて夫々の会場において行なうことが決定した。
1. 25	SD学院福測協技術アカデミー普通課程のカリキュラム編成会議が開かれる 福測協技術アカデミーの普通課程の2月および3月分のカリキュラムの編成会議が開かれた。	2. 8	平成11年度人材育成戦略講座が開かれる 平成11年度第5回人材育成戦略講座が開催され、「変革といわれる中で、日本型経営の積極的評価と見直し」の講演が行われ、企業事例も発表された。尚、平成11年度福井県認定職業訓練実施団体研修
1. 25	新春役員会が開かれる 平成12年初の役員会が開かれ、会長の年頭のあいさつ、当面の測量設計に関する課題について説明、次いで協会顧問の山崎参議院議員、山本県議会議長山岸県議		

	会も同時に開催された。		
2. 9	2月度理事会が開かれる 知事の所管に属する公益法人の設立許可、指導監督等に関する基準に基づいて定款の変更を行い知事の認可を得たが、この変更に伴い委員会規程の一部改正(案)および役員選任規程(案)および幹事会規程(案)を整備することとし、検討が行われた。次に平成11年度四・4半期の委員会の主要事業について協議が行われ『「福測協2000」の発刊について』『平成11年度永年勤続優良従業員40名の表彰について』『平成11年度第3回入札結果調査(受注委員会)について』『平成11年度親睦ボーリング大会の開催』等について協議され、2月22日(火)福井市「ブランカ」において全員協議会及び優良従業員の表彰式を行なうことが決定した。尚3月の通常総会については3月中旬として芦原町において開催が予定された。		において開催することを決定し、提案予定案件については平成12年度暫定予算(案)及び定款変更に基づく役員の改選について、また役員選任規程による理事の選任及び会長の選任等について協議が進められ、委員会規程については後日に行なうことが決定した。尚同日第6回SD学院の総会を開催し、平成12年度暫定予算(案)についても協議されることが決定した。
2. 22	永年勤続優良従業員の表彰式が行われる	3. 10	平成11年度認定職業訓練短期課程GPS習得コースが開催される 認定職業訓練短期課程GPS習得コースが県中小企業産業大学校において開催され28名の受講生が出席された。 第7回「雇用ネットフォーラム」が開かれる 第7回「雇用ネット福井」フォーラムが福井厚生年金会館において開催され、「見えてきた政局と景気」と題する講演に続き異業種交流会が開かれた。
2. 22	協会表彰規程に基づく永年勤続優良従業員40名の表彰が行われた。於「ブランカ」	3. 13	平成11年度第3回入札結果調査集計地区委員長と経済委員との合同会議が開かれる 平成11年11月より12年2月までの4ヶ月分の入札結果調査集計地区委員長と経済委員長と経済委員会委員との合同会議が開かれ、平成11年度第3回(最終回)の調査集計が行われた。
3. 2	「IT.CITYPLATFORM in GIFU」 (アイティ・シティ・プラットフォーム・イン・ギフ)都市づくり先進情報技術展が開催され、GIS, ITS CAD, CALS/EDネットワーク関連、防災関連等について77社の協力による出展が行われた。	3. 14	近畿ブロック「被災宅地危険度判定士養成講習会」が開かれる 被災宅地危険度判定連絡協議会主催の講習会が大阪赤十字会館において開催された。多数の方が受講された。
3. 3	総務委員会が開かれる 第68回通常総会に提案予定の平成12年度暫定予算案及び定款変更に基づく役員の改選等について協議され、3月15日(木)14:00～芦原町青雲閣において開催することが協議された。	3. 15	第68回通常総会が開かれる。 14:00～芦原町「パストラル青雲閣」 1.出席会員数66社 委任状なし 計66社 1.開会 定足数を満たし総会成立 1.会長挨拶 1.議長選出 大和興業株社長 森下良夫氏を選任 1.議事録署名人選出 (有)三雄測量設計社長 北川 健氏 (有)ミリオン測量設計社長 片川 秀則氏の両名を選出指名 1.議事に入り 第1号議案「平成12年度暫定予算(案)の件」が上程され、提案理由の説明後質
3. 4	平成11年度親睦ボーリング大会が開かれる 平成11年度冬期レクレーションとしての会員親睦ボーリング大会が福井坂井地区は、福井大和田「ウェーブ40」において、丹南地区は「アルプラザボウル」において、嶺南地区は11日「ワカサバディボウル」において夫々行われ、福井坂井地区は株日東調査設計が、丹南地区は株構造設計研究所が、また嶺南地区は京福コンサルタント株が夫々優勝した。		
3. 8	3月度理事会が開かれる 第68回通常総会を3月15日芦原町青雲閣		

	て開催されることが決定し地区協議会の県測協負担金について協議された。また地区協の役員選出について福井→新潟→石川→富山の順で選出されることになった。	4. 20	企画広報委員会が開かれる 初の委員会が開催され平成12年度の委員会関係の事業と事業費等について協議された。 (職) SD学院理事会が開かれる 平成12年度における長期普通課程及び短期課程についてカリキュラムの編成について情報処理コースを普通、短期の両課程に入れてカリキュラムを編成することにした。
3. 24	(職) SD学院福測協技術アカデミー長期普通課程の修了式が行われた 昨年4月より1ヶ年にわたり行われた(職)SD学院福測協技術アカデミーの普通課程(土木系測量設計科)16名の修了証書授与と技能照査合格証の授与式が福井県知事代理及び雇用・能力開発機構福井センター所長の出席を得て厳粛に行われ、発足第6回の修了生を送ることが出来た。	4. 21	測量士模擬試験を実施する 国家試験を前にして測量士を対象として模擬試験を中小企業産業大学校において開催した。
4. 5	委員会規程改正初の合同委員会が開かれる 第68回通常総会において委員会規程の一部改正が行われ、各委員会の所属について合同の委員会が開催された。なお委員長は「幹事」に推挙されることになった。	4. 22	株式会社相互コンサル社長 森 康哉様の実父森五郎吉様が逝去される 株式会社相互コンサル社長 森 康哉様の実父森五郎吉様が逝去され、22日午前10時より葬儀が大野市金山7-10の森家自宅において行われました。
4. 10	幹事会規程に基づく初の幹事が開かれる 1) 役員選任規程に基づく外部理事の推薦について 1) 監事の推薦について 1) 平成12年度事業計画と予算編成について 1) 平成11年度収支決算書及び収支差額の取り扱いについて 協会積立金の取り扱いについて 1) 全国会長会議及び北陸4県連絡協議会の運営について 1) 第69回通常総会及び第7回SD学院の総会の開催について 1) 平成11年度特別会計協会施設整備運営事業決算と12年度予算(案)について	4. 25	経済委員会が開かれる 初の経済委員会が開かれ平成12年度の委員会関係の事業及び事業費について協議された。
	4. 10	4. 26	技術委員会が開かれる 初の技術委員会が開かれ平成12年度の委員会関係の事業及び事業費について協議された。
		4. 28	総務委員会が開かれる 1) 役員の選任規程に基づく外部理事の推薦について 1) 監事の推薦について 等
4. 11	(職)SD学院役員会と人財情報委員会が開かれる SD学院役員会が開かれ平成11年度収支報告と12年度予算概要について協議が行われ、同時に人財情報委員会が開かれ、平成12年度の事業計画及び事業費について協議された。	5. 1	人財情報委員会が開かれる 平成12年度における人財情報委員会関係の事業の推進と特に高度情報処理施設の整備の具体的な事項について協議された。 SD学院学科担当講師と学院理事との協議会が開かれる 平成12年度の普通課程及び短期課程の実施について年間カリキュラムの編成と訓練生の確保等について協議が進められた。
4. 18	平成12年度2級水路測量検定課程研修が開かれる ①沿岸2級検定課程 ②港湾2級検定課程について 测量年金会館において行われた。	5. 9	測量士補模擬試験を実施する 国家試験を前にして測量士補を対象として模擬試験を中小企業産業大学校において開催した。
	4. 18	5. 10	幹事が開かれる 通常総会の開催を控えて役員選任規程に

	基づく外部理事の推薦を始め監事の推薦、また平成11年度収支決算書及び収支差額の取り扱いについて（監事検査は5月8日に行われた），次いで積立金の取り扱いについても協議された。平成12年度事業計画案や予算編成等公益法人としての基準の適切性が強く協議された。	
5. 10	福井県商工労働部施策説明会が開かれる 商工労働部施策説明会が県若狭湾エネルギー研究センターにおいて開かれ、意見交換が行われた。	第1号議案「役員選任規程に基づく役員の選任の件」が上程され山田会長より提案理由の説明が行われ、（1）の第2条第4項の理事に神谷一則氏（福井県建築士事務所協会副会長），稲葉良一氏（社）敦賀建設業会会长），杉田宗雄氏（福井県管工事設備工業协会会长），木村行雄氏（福井県造園業協同組合副理事長），酒井典康氏（社）福井県下水管路維持協会会长），川治宏友氏（元県立高等学校校長）の6名を選任したいとの説明を受け質疑に入ったが就任承諾の有無、また定款に基づく定数の関係及び今後の理事選任の方法等について質疑と意見が発表された。（2）の第3条第1項の会長に山田純一郎氏、監事に株式会社若狭開発技術センター社長の宇野慎治氏、同じ監事に橋本憲治氏の2名を選任することで説明があったが、会長の選任について定款第14条の規程に反するものであるとの質疑があり、会長より現在迄の経緯について詳細説明があった。 監事については幹事会で推薦された方2名が選任された。（3）の第4条第1項、第2項の副会長には宮本勝氏（株式会社 宮本測量建設社長），専務理事に徳本志朗氏（新成測量設計株式会社社長），常任理事に奥居稠朗氏（株式会社サンワコン社長），杉本半右エ門氏（丸一調査設計株式会社社長），野尻義忠氏（株式会社三愛調査事務所社長），今坂信男氏（株式会社エイコー技術コンサルタント社長）が夫々満場一致で選任された。
5. 15	「測量の日」関連行事として「ちず教室」「測量教室」について打合せ 平成12年度「測量の日関連行事」として6月8日三国町加戸小学校において「ちず教室」（ちずとのふれあい）を実施すること、また「測量教室」（GPSを用いた経緯度測定）を行うため、国土地理院北陸地方測量部との協議を坂井農業高等学校で行った。	次いで第2号議案「平成11年度事業経過報告の件」及び第3号議案「平成11年度収入支出決算承認の件」が一括上程され提案理由の説明があり、監査報告を受けて質疑に入ったが、特に無く満場一致で可決承認された。
5. 18	認定訓練助成事業補助金交付申請及び事務担当者会議が開かれる 認定訓練助成事業補助金の交付申請について事務担当者会議が開かれた。	第4号議案「積立金取り崩しの承認について」上程され提案理由説明があり質疑に入ったが特になく承認された。
5. 19	総務委員会が開かれる 第69回通常総会及び第7回SD学院総会の運営について協議され、5月25日(木)午後2時より福井市大手3丁目「福井ワシントンホテル」において開催することにし、同日SD学院の11年度事業報告決算、及び12年度計画と予算(案)についても総会を行うことにした。	次いで第5号議案「平成12年度事業計画(案)の件」が上程され、特に公益法人としての事業の適切性の確保と高度情報通信社会に対応する諸事業の推進を強く取り上げ高度情報処理施設の整備を図ること
5. 25	総会前の幹事会が開かれる 総会を前に諸運営について協議が進められた。 第69回通常総会が開かれる。 14：00～於：福井ワシントンホテル 1.出席会員数 63社 委任状 4社 計67社（賛助会員3社出席） 1.開 会 定足数を満たし総会成立 1.会長挨拶 山田会長挨拶 1.議長選出 大和興業株式会社社長 森下良夫氏を選任 1.議事録署名人選出 株式会社日東調査設計社長 佐竹清嗣氏及び開拓航営設計株式会社社長 高尾博治氏の両名を選出し、議事に入り	

<p>とした旨の提案理由の説明があり、また第6号議案「平成12年度収入支出予算案の件」について上程され、県の公益法人の指導監督に関する基準による「公益事業に対する支出は総支出額の1/2以上であること」を指示されている旨の提案理由の説明があり、質疑が行われたが特になく原案のとおり可決承認された。</p> <p>次に第7号議案は特別会計の平成11年度の施設整備運営事業決算及び12年度運営予算（案）であり提案理由の説明後質疑に入ったが収入の面で尚会費負担金の外に前年度の未収金を計上しているが、適切なものでなく充分実態をみて未収入金の徴収に当るべきであるとの強い指摘が行われたが原案のとおり可決された。</p> <p>次にその他について（1）福測協同志会の収支報告が行われ報告が了承された。（2）受注高についてはの最近の会員と非会員との格差についてその是正について強い要望が発表された。（3）その対応策を早急検討して対処していくことが求められた。</p> <p>最後に山田会長より総会での議決事項の重要性の認識と今後の抱負が述べられて閉会した。</p> <p>第7回SD学院総会が開かれる</p> <p>15：00～ 於：福井ワシントンホテル</p> <p>1. 出席会員数 63社 委任状 4社 計67社（賛助会員3社出席）</p> <p>1. 開会 定足数を満たし総会成立</p> <p>1. 理事長挨拶 中西理事長挨拶</p> <p>1. 議長選出 大和興業株式会社社長森下良夫氏を選任</p> <p>1. 議事録署名人選出 株式会社日東調査設計社長 佐竹清嗣氏及び開拓航営設計株式会社社長高尾博治氏の両名を選出</p> <p>1. 議事に入り</p> <p>第1号議案「平成11年度事業経過報告及び収支決算の件」が上程され、提案理由の説明に続き監査報告があり質疑に入ったが特になく原案のとおり承認された。次いで第2号議案「平成12年度事業計画及び運営収支予算（案）の件」が上程され提案理由の説明後質疑に入ったが特になく原案のとおり可決された。</p>	<p>1. 以上で2総会の全議案の審議を終了し、閉会の挨拶があった。</p> <p>5. 25 北陸支部第18回定期総会が開かれる （社）日本測量協会北陸支部の第18回定期総会が開かれ総会に続いて「測量行政の現状と課題」と題する講演も行われた。</p> <p>5. 29 福井県道路協会第50回通常総会及び講演会が開かれる 道路協会第50回通常総会が開かれ11年度事業報告・決算報告、12年度事業計画（案）予算（案）等が審議された。</p> <p>5. 29 SD学院普通課程講師と協会理事との協議会が開かれる 平成12年度の普通課程の年間カリキュラム及び短期課程のコースの実施について協議が行われた。</p> <p>5. 29 福井県職業能力開発協会理事会及び通常総会が開かれる 第42回理事会及び第21回通常総会が開催された</p> <p>6. 1 平成12年度福井県建設産業団体連合会通常総会が開かれる 福井県建設会館において通常総会が開かれ、可決承認された。</p> <p>6. 2 株式会社川上測量コンサルタント社長川上喜一郎様の実父川上茂様が逝去され、2日午前11時より葬儀が福井市文京7丁目1-51「セレモニーホール文京」において行われた。</p> <p>6. 3 「測量の日」の実施 測量の意義及び重要性に対する国民の理解と関心を一層高めることを目的として、平成元年より毎年6月3日を測量の日として測量、地図に関する情報知識を普及及び啓発する運動を展開してきた。</p> <p>6. 6 SD学院福測協技術アカデミー普通課程の開講式が行われる 平成12年度の普通課程の開講式が訓練生16名が出席して福井県知事代理及び雇用能力開発機構福井雇用促進センター所長の来賓及び学科担当講師の出席を願い、中西学院理事長の式辞に続き来賓の祝の言葉があり、訓練生の紹介も行われて厳粛な開講式が行われた。</p> <p>6. 7 平成12年度各発注機関に対し測量設計の課題についての要望 国・県関係の発注機関に対し、各地区理</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>事と経済委員会委員が各発注機関に対して、また会長・副会長を中心として県庁、県議会に対して要望した。</p> <p>法定、法定外公共物調査及びGISについて研修セミナーが開かれる</p> <p>地方分権推進計画にかかる法定外公共物、里道、水路等の譲与申請業務等の処理について研修セミナーを開催した。</p>		<p>大蔵省による職業能力開発校の調査が行われ、訓練科別訓練生終了実績を中心として平成6年開設以来の設備整備、運営にかかる総事業費について調査が行われた。</p>
6. 8	<p>中部ブロック職業能力開発促進大会が開かれる</p> <p>第20回中部ブロック職業能力開発促進大会が石川県野々市町文化会館において開催され、社会的地位の向上を図る大会のスローガンをかかげて促進大会が行われた。</p>	6. 26	<p>SD学院福測協技術アカデミー普通課程の7月、8月カリキュラム編成会が開かれる</p> <p>普通課程は6月6日開講したが、7月及び8月のカリキュラムについて学科担当講師と学院理事との協議が行われた。</p>
6. 9	<p>平成12年度「測量の日」関連行事として「地図教室」が行われる</p> <p>北陸地区協議会として当協会と国土地理院の協力によって三国町立「加戸小学校」において「地図教室」（地図とのふれあい）を実施し、小学校6年生を対象に授業の一環として講話を中心に測量機器、各種の地図に触れてもらい理解を深めた。</p>	6. 26	<p>「全国測量技術大会2000」が開かれる</p> <p>「全国測量技術大会2000」及び「測量設計システム展2000」が東京ビックサイトにおいて開催された。</p>
6. 15	<p>改選後初の役員会が開かれる</p> <p>会員外理事6名の出席を求め新しく選任された監事の出席による改選後初の役員会が開かれ、平成11年度事業経過報告、収入支出決算及び平成12年度事業計画、収入・支出予算の承認願い、続いて職業訓練法人SD学院の事業計画、運営予算等について協議され夫々承認された。</p>	7. 3	<p>平成12年度水路技術「沿岸海象調査課程」研修が行われる</p> <p>公害防止、環境保全対策として沿岸の海象水質等の調査業務の理論・観測及び解析方法について講義が行われた。1. 海洋物理コース 2. 水質環境コース いずれも測量年金会館研修室で行われた。</p>
6. 19	<p>平成12年度現場技術講習会が開かれる</p> <p>近畿地方建設局の現場技術業務委託における現場技術員は「現場技術講習会」を受講することになっているので多くの方々が出席受講された。</p>	7. 7	<p>認定訓練助成事業費補助金交付団体事務検査が行われる</p> <p>平成11年度における認定訓練助成事業補助金の交付団体として、補助対象経費の経理に関して事務検査が行われた。</p>
6. 22	<p>全測連北陸地区協議会の定例総会が開かれる</p> <p>全測連北陸地区協議会の各県の役員改選後初の定例総会が開催され、当協会の山田会長が地区協議会の会長に選任され各県の近況と問題点、国・県にたいする要望等が協議され、特に10月18日に開催予定の全国大会の運営について地区協として役割について協議が進められた。</p>	7. 10	<p>第3回宅地防災セミナーが開かれる</p> <p>第3回宅地防災セミナーが大阪千里ライフセンターにおいて開催された。</p>
6. 26	<p>職業能力開発校設備整備等補助金の調査が行われる</p>	7. 10	<p>7月度幹事会が開かれる</p> <p>協会会議室において ①全国第40回通常総会及び常任理事会、全測連北陸地区協議会の結果について、②高度情報処理施設整備事業及び測量会館空調設備の新設、③平成12年度事業の推進状況等について説明と協議が行われた。</p>
		7. 17	<p>学校農業クラブ年次大会平板競技審査委員の協議会が開かれる</p> <p>平成12年度福井県学校農業クラブ年次大会平板測量競技が福井県立坂井農業高等学校において開催されるのでその際の審査委員に7名を派遣することになったので、競技当日の競技概要について学校側の審査委員との合同協議会が開かれた。</p>
		7. 18	<p>「まちづくりセミナー2000」が開かれる</p> <p>「まちづくりセミナー2000」が県自治会館において開かれ事例紹介が行われた。</p>

7. 18	入札結果調査集計と経済委員会委員の合同会議が開かれる 平成12年3月分より6月までの第1回の入札結果について調査地区集計委員長と経済委員会委員（受注調査委員会）の合同会議が行われた。		ひとりでも多くの人に地図に親しんでもらい、測量の重要性について理解してもらうため「測量の日」が制定されてから12年を迎え毎年6月3日を中心に関係公共団体の協力を得て各地で測量と地図に関するキャンペーンが計画されているが北陸四県においても「測量の日」北陸地区推進協議会においては、本年度は本県で唯一の測量に関する授業を行っている。県立坂井農業高校において「測量教室」を開催することになりGPS測量をはじめとしてGPS.SARなどの新しい測量技術が出ている中で測量を学ぶ学生達に「測量教室を通じて新技術の一つであるGPS測量を理解してもらい今後の学習の手助けと進路を考える上での参考とするため、農業高校生37名、教員4名の参加を得て国土地理院よりの講義のほか測量実習をしてGPSを用いた経緯度測定を行いGPS測量の方法を理解してもらい、あわせて実習用基準点と簡易な標示板を設置し基準点等についての説明を行い基準点への理解も深めてもらう教室を開講した。
7. 24	人財情報委員会が開かれる 高度情報通信社会に対応する事業の推進として情報処理施設の整備について協議が進められた。		
7. 28	第42回友好協議会連絡会が開かれる 福井県士業等団体友好協議会の本年度初の連絡会が開かれ、平成11年度収支決算書、平成12年度収支予算(案)の承認及び連絡会の活動方針、各団体の連絡、情報の交換等が行われた。		
8. 1	全測連北陸地区協議会が開かれる 全測連北陸地区協議会が開催され、10月18・19日の両日にわたっての全国会長会の具体的日程を中心として協議が進められ尚大会の諸準備のため10月5日更に協議会を開き検討を加えることに決定した。 平成12年度福井県学校農業クラブ連盟年次大会平板競技大会が開かれる 教科の学習や学校農業クラブ活動を通して得た測量技術の成果を発表し、その実力を競い合い職業的能力を高める平板測量競技大会が県立坂井農業高等学校において開かれ、当協会より7名の審査委員が参加して第51回日本学校農業クラブ全国大会（宮崎大会）の平板測量競技福井県代表選手の選考が行われた。		8月度幹事会が開かれる 1) 10月18日～19日の両日石川県金沢東急ホテルにおいて開催される全国会長会議について理事会及び会長会議全体会議及び各委員会等の具体的日程、及び諸準備等について話し合いが行われた。 1) 高度情報施設整備事業及び測量会館空調設備、また会館の一部改装工事の施工について協議が進められた。 1) 平成12年度事業の推進状況について各委員長より現在迄に行われた事業の経過と結果について説明があり残された主要事業について推進するよう申し合わせられた。
8. 4	建設産業人材確保の育成推進キャンペーン 北陸ブロック会議が開かれる 建設業への若年者の入職促進や人材育成・活用定着等の諸活動を広報するため北陸三県輪番で開催されているが本年度は本県において「建設産業構造改造推進3ヶ年計画説明会」と併せ、厚生年金会館において開催され「人財の活用、育成、定着」をテーマとした人材対策事例が3事業所より発表され、また建設省建設経済局よりの行政サイドの支援策の説明もうけ意義のある北陸ブロック会議が行われた。 平成12年度「測量の日」関連行事「測量教室」		株式会社東洋設計福井支店長 前田邦夫様の実母前田タケノ様が逝去される 株式会社東洋設計福井支店長 前田邦夫様の実母前田タケノ様が逝去され、17日午前10時より葬儀が福井市東今泉18-14の前田家自宅において行われた。
		8. 17	SD学院普通課程9月及び10月分カリキュラム編成会議が開かれる 普通課程9月分及び10月分のカリキュラ
		8. 29	

	ムについて学科担当講師と学院理事との 合同会議が開かれた。		長会議が開催された。
9. 6	アビリティーガーデン特別講習会が開かれる 生涯職業能力開発促進センター（愛称アビリティーガーデン）の特別講習会が日経連 奥田頸会長の講演が行われた。	10. 4	RTK-GPSを利用する公共測量作業マニュアル講習会が開かれる RTK-GPSは効率的な測量を行うことができるため、国土地理院ではこのRTK-GPSを公共測量で有効活用出来るようマニュアルをまとめ公表されたこのマニュアルを理解するため、日本測量協会北陸支部は10月4日は富山市体育文化センターにおいて、10月6日は「NIIGATAテルサ」において開催された。
9. 7	近畿地方建設局福井工事事務所長と当面の課題について意見交換が行われる 近畿地方建設局福井工事事務所が更迭になり新任の須見所長が着任されたのを機に本県の測量設計の課題を中心に、当面の諸事項について意見交換を行った。	10. 5	全測連北陸地区協議会が開かれる 1) 全測連の全国会長会議について 1) 全国会長会議での地区協議会の「現況と課題」について報告の内容協議された。 1) 全国会長会議での各地区協から全測連各委員会に対する意見要望について協議された。 1) 北陸地方建設局との意見交換会については11月13日を予定しているが主な意見項目について協議された。
9. 11	人材情報委員会が開かれる 情報処理施設の整備について機器等の整備を完了したので、今後の事業運営について協議が進められた。		
9. 13	9月度理事会が開かれる 1) 全国会長会が開催されるので、大会の運営と北陸地区協議会の役割について協議が行われた。 1) 高度情報処理施設及び測量会館空調設備の完了とともに一部1階・2階・屋上等の改修工事も終えたので、工事完了の諸検査も行われた。 1) 平成12年度の各委員会の事業推進について協議された。	10. 10	平成12年度福井県土業等団体友好協議会による合同無料相談会が実施される 県下11団体で組織されている土業友好協議会が福井県職員会館において1団体2名の相談員を設置して行われた。当日は約50人が訪れ32件の相談をうけた。 マツダ測量株式会社社長 松田宗治氏の実父松田甚一郎様が逝去される マツダ測量株式会社の社長 松田宗治様の実父松田甚一郎様（77才）が10月8日午前7時心不全でご逝去になり、10日午前10時より葬儀が大野市中野1丁目上中野集会所において行われました。
9. 14	平成12年度「公共土木工事積算実務研修会」が開かれる 公共土木工事積算実務研修会が近畿地方建設局よりの担当官を招き講習主導等について開催された。		
9. 20	「新しい災害復旧の考え方」講習会が開かれる 「新しい災害復旧の考え方」の講演会が新潟県民会館において開催された。 「測量技術者給与実態調査説明会」が開かれる 全測連組織の大幅な変更により平成12年度測量技術者給与実態調査」が開催された。	10. 16	企画広報委員会が開かれる 11月1日・2日の両日実施予定の「静岡葵博・デーパークと館山寺温泉」の親睦研修旅行について行程等について協議された。また「福測協001」の編集発刊についても協議された。
9. 21	全国事務局長会議が開かれる 社会経済の変化により従来型の測量業から新たなニーズに応えられる情報産業に発展していくため、全測連の平成12年度事業について各県測協からの意見、要望を含め意見交換を行うため全国の事務局	10. 16	「労務管理セミナー」が開かれる 労務管理セミナーが国際交流会館において開催された。 「専門工事業イノベーション戦略」研修会が開かれる 経営革新や将来戦略の指針となるものを

	建設省が策定した「専門工事業イノベーション戦略」の研修会が開かれ、佐々木建設振興課長を講師に迎えて行われた。		D学院が福井県職業能力開発協会会长より表彰状が贈呈された。
10. 18 ～19	<p>全国測量設計業協会会长会議が開かれる 全国会長会議が19日、金沢東急ホテルで開催され、業界が直面する諸問題について活発な討議を行った。</p> <p>会議には、全測連の役員及び各都道府県測量設計業協会の会長ら、合わせて80名余りが出席した。はじめに鈴木会長があいさつした後、各委員会からの活動及び今後の取り組みに関する報告、地区協議会の意見や要望に対する回答があった。総務委員会では、情報技術（IT）革命への対応などを重点課題に挙げ、今年度も各県測協でのパソコン導入とインターネットのEメール設置による情報提供などを推進していく方針を示した。技術委員会では、測量士・測量士補の模擬試験実施や情報処理技術者の養成、「GIS」の調査研究などを行うと説明。経営委員会では、測量業イノベーション戦略構想の策定やISO9000シリーズ取得の促進など、独占禁止法遵守委員会では、独占禁止法講習会の開催や遵守マニュアルの改訂版作成などを打ち出した。</p> <p>続いて関東、北陸、近畿の三地区協議会が、それぞれの現状と課題について報告するとともに、それらに基づく意見交換を行った。このうち北陸地区協議会からは、高度情報化及び技術革新、入札制度の一部改善への対応などを課題として挙げた。</p> <p>この後、鈴木勝建設省大臣官房技術調査室調査官が「政府におけるGISの最近の動向」、三宅且仁同省建設経済局建設振興課建設専門官が「測量設計業をめぐる最近の話題」、村上真幸同省国土地理院企画部測量指導課長が「これから測量行政」をそれぞれテーマに講演した。</p>	10. 24	<p>SD学院福測協技術アカデミー普通課程のカリキュラム編成会議が開かれる 平成12年11月及び12月分のカリキュラム編成会議が、学科担当講師と学院関係者によって開催された。</p>
		10. 24	<p>RCCM（ジビルコンサルティングマネージャー）の模擬試験が行われる 11月12日(日)に全国的に行われるRCCM資格試験について、当協会も技術委員会が中心となり全国測量設計業連合会と相協力し模擬試験実施した。今年は「RCCM資格試験参考資料」を関係者に配布して受験の完全な準備を行った。</p>
		10. 24	<p>測量技術者給与実態調査説明会が開かれる 昨年に引き継いで測量技術者の「給与」と「研究・研修」の実態調査を実施することになり、調査表に記載する内容について説明会を開催して調査を行うことになった。</p>
		11. 1	<p>平成12年度会員親睦研修旅行が行われる 本年度の会員親睦研修旅行は11月1日・2日の1泊2日の行程で東海・中京地方へ研修旅行を行い、特に「中部国際空港建設予定地」を視察見学した。</p>
		11. 6	<p>河川情報取扱技術研修が行われる 河川情報取扱技術研修が6日～10日までの5日間開催された。</p> <p>平成12年度1級水路測量技術検定課程研修が行われる 沿岸1級検定課程、港湾1級検定課程研修が11月6日～18日の12日間、測量年会館で開催。</p> <p>平成12年度現場技術講習会が開催される 近畿地方建設局の現場技術業務委託における現場技術員は、本講習会を受講し終了することになっており、11月6日～10日までの5日間開催された。</p> <p>全測連北陸地区協議会事務局会が開催される 全測連北陸地区協議会の事務局会が開かれ、11月13日開催予定の北陸地方建設局との意見交換会の主な意見項目また北陸農政局との意見交換についても項目と内容について検討した。又、12年度の全測連よりの助成金の配分案について協議さ</p>
10. 20	<p>認定職業訓練団体のSD学院が県能力開発協会会长の表彰を受賞する 平成12年認定職業訓練優良事業所・団体及び功労者の福井県職業能力開発協会会长の感謝状贈呈式が「サンドーム福井」において開催され、多年にわたる認定職業訓練振興の功績により職業訓練法人S</p>		

	れた。		開催され、事例発表及び記念講演が行われた。
11. 7	アビリティーガーデンフォーラムが開催される 「雇用の流動化とキャリア開発」をテーマとし企業におけるキャリアカウンセリングの在り方について探っていくことにした。	11. 16	全国職業能力開発促進大会推進者経験交流プラザが開かれる 職業能力開発促進大会及び推進者経験交流プラザが中野サンプラザにおいて開催され、促進大会及び推進者経験交流プラザが開かれた。
11. 8	11月度幹事会が開かれる 全測連全国会長会議の結果報告及び全測連北陸地区協議会の活動として11月13日北陸地方建設局の意見交換会を開くこと、また北陸農政局との意見交換会での意見項目について検討が行われた。次いで平成12年度上半期の事業状況と今後の事業推進について夫々協議が進められた。 県・市町村「初任者研修」が開催され測量実習で講師を派遣する 県においては平成12年度に採用された県及び市町村の土木技術員の測量技術に関する専門的知識の修得を福井県職員会館で開催されたので講師を派遣して研修の成果をあげた。	11. 17	福井税務署による税務調査が行われる 測量設計業協会及びSD学院関係の税務調査が行われた。
11. 10	企画委員会（福測協編集委員会）が開かれる 「福測協001」の編集について平成13年1月発刊を目指し編集し発刊することを申し合わせ、会員の全面的な協力を要請することにした。	11. 21	福井フレッシュアップフェアが開かれる 福井県、福井労働局主催による福井フレッシュアップフェアが「ユー・アイふくい」において開催され、講演及びセミナーが開催された。
11. 13	全測連北陸地区協議会が北陸地方建設局との意見交換会を行われる 全測連北陸地区協議会が新潟市の北陸地方建設局に出向き、辻企画部長の他、技術審査官、事業評価管理官、河川、道路工事課長が参加され、技術管理課長の進行で行われた。	11. 22	平成12年度「自己啓発フォーラム」が開かれる 平成12年度「自己啓発促進フォーラム」が、石川県地場産業振興センターにおいて開かれ、基調講演、パネルディスカッションが行われた。 地質調査講演会が開かれる 建設省や県は「行動計画」を策定し取り組んでいるが適切な調査設計に繋げるため「福井県生活学習館」において「開発行為と環境保全」「人工地質体に関する問題」の講演が行われた。
11. 14	国土地理院北陸地方測量部と「GIS普及セミナーin福井」の開催打合せ 国土地理院と福井県の共催による「GIS普及セミナーin福井」開催について打合せが行われ、平成13年2月15日(木)及び16日(金)の2日間、福井市下六条町の「ユー・アイふくい」において県内の地方公共団体、国の機関、測量設計業団体を対象に開催することになった。	11. 24	入札結果調査集計と経済委員会委員の合同会議が開かれる 平成12年7月分より10月分までの本年度第2回の入札結果について調査地区集計委員長と経済委員会委員（受注調査委員会）の合同会議が行われた。
11. 15	全国認定職業能力開発校長会議が開かれる 平成12年度における全国認定職業能力開発校長会が全国勤労青少年会館において	11. 28	県土業等団体友好協議会連絡会が開かれる 県職員会館で平成12年度収支予算修正の承認及び連絡会の活動方針、各団体の連絡事項、情報の交換が行われた。
		11. 29	「建設CALS／EC、PFI」に関する講習会が開かれる 民間資金を活用した社会資本整備手法として注目されるPFIまた高度情報化時代を背景に建設CALS／EC導入による公共事業全般の透明性を図るために2004年のシステム確立が見込まれる現状から「建設CALS／ECの最新動向」また「日本版PFIの現状課題と今後の展望」と題す

	<p>る講演会が開催された。</p> <p>「平成12年度全国技術責任者会議」が開かれる</p> <p>日教済において開催され、建設省係官から「建設関連業のビジョン」また「民間測量成果の品質基準について」の講話、経済団体よりは「産業GISの推進」「地籍調査の取組」の講話があった。尚、翌日30日は分科会（4部会）及び基調講演とパネルディスカッションが行われた。</p>		<p>して守らなければならない最低限のルールであり協会も事業活動の第1の課題としてあげ、周知徹底を図ってきたが、法の遵守のため更に踏み込んだ具体的な行動計画により講師に元公正取引委員会特別審査専門官を歴任され現在建設業適正取引推進機構相談指導部におられる「三須国雄」氏を招き、福井市「プランカ」において研修会が開催された。</p> <p>平成12年最終の全員協議会が開かれた。</p>
12. 2	<p>地域における環境問題への取り組み</p> <p>福井大学地域環境研究教育センター主催による「地域環境問題への取り組みの重要性」については産官学諸機関において強調されているが、環境教育、環境関係人材養成、国際環境規格（ISO）についてどのようにして取り組んでいるかについて紹介し、今後の産官学連繋の可能性や必要性を議論され基調講演に続いてシンポジウム、パネルディスカッションが行われた。</p>		<p>研修会の終了後、本年最終の全員協議会が開催され、当面する課題の全体協議が行われ、まず地籍問題の取り組みについて話し合いが行われ、地理情報システムの高度利用の提言いらい生活情報基盤の総合的集中的な構築のなかで土地の境界を明確にする「地籍調査を重要な課題」と提言されているので、協会としても本事業の普及拡大に対し県民の理解を深めるための具体策を検討しなければならない。次に協会の倫理要綱に一部反する行為が認められたので会員のもつ使命と職責の重大性に鑑み信義に基づいて職務の遂行にあたるよう可能な限り相互間の協力を強く要望された。</p>
12. 7	<p>全測連北陸地区協議会が北陸農政局との意見交換会を行われる</p> <p>各県会長、副会長が金沢市の北陸農政局に出向き、伊藤建設部長の他関係の各課長が参加されて農業農村整備事業の安定確保とストックの確保の外4項目の要望を行った。</p>		<p>福測協の編集委員会が開かれた</p> <p>平成13年1月発刊予定の「福測協001」の編集について会員の全面的な協力と委員の積極的な協力が要請され、1月発刊を目指して努力することが申し合わされた。</p>
12. 14	<p>12月度幹事会が開かれる</p> <p>独占禁止法遵守に関する研修会を「プランカ」において開催することとし、講師に元公正取引委員会特別審査専門官であり、現在建設業適正取引推進機構相談指導部におられる「三須国雄氏」を招き研修会を開催する。次に平成12年度における全員協議会を開き平成13年の新春発注機関する年頭賀詞と要望また平成12年度第4四半期の事業推進について協議された。その他全測連北陸地区協議会の開催、近畿地方建設局との意見交換会の開催、及び年末年始における綱紀の保持、また協会倫理要綱については会員全員に更に徹底した周知を行うことが申し合わされた。</p> <p>独占禁止法遵守に関する研修会が開催された</p> <p>独占禁止法の遵守は経済活動を行う者と</p>	<p>12. 15</p> <p>瑞恵測量設計株式会社社長吉田正一様が逝去される</p> <p>瑞恵測量設計株式会社社長吉田正一様がご逝去になり12月14日午後6時より通夜15日午前10時より葬儀が福井市波寄町28-21-1の自宅において行われました。謹んでご冥福をお祈り致します。</p>	
	<p>12. 19</p> <p>株式会社エステート企画社長鈴木恵美子様の実父堀井良胤様が逝去される</p> <p>株式会社エステート企画社長鈴木恵美子様の実父堀井良胤様がご逝去になり、12月18日午後7時より通夜、19日午前11時より葬儀が敦賀市元町19-21本膳寺において行われました。謹んでご冥福をお祈り致します。</p>	<p>12. 20</p> <p>「新土木工事積算大系説明会」が開かれる</p> <p>経済調査会主催の平成12年度新土木工事</p>	

	積算大系説明会が金沢市高岡町金沢大同生命ビルにおいて開催され、「新土木工事積算大系の解説と用語の定義」また「新土木工事積算大系の実務手法」について説明会が行われた。		ビジネス・キャリア制度啓発セミナーが開かれる 自己啓発、人事管理、能力開発に活用をはかる、ビジネス・キャリア制度啓発セミナーが福井県職業能力開発協会の主催で福井県職員会館において開催され制度の概要と現状及び制度の活用についてセミナーが開かれた。